

第65回 阿南市春季美術展 出品作品募集

期間 5月3日(祝)～5日(祝)
9:30～17:00 (5日は16:00まで)

場所 文化会館 視聴覚室、研修室

出品資格 市内在住者または出身者、その他阿南市と関係の深い方※小中学生は出品できません。

出品点数 1人につき1部門あたり2点まで

出品規格 額にガラスを用いないこと。アクリル板可。(工芸の押し花作品のみ額へのガラス使用可)イラスト、ポスターを除く。

日本画 6号以上50号まで(額装または表装)

洋画 6号以上50号まで(額装)

書道 (額装または軸仕立て)縦横自由

写真 単写真、組写真とも半切およびA3から全倍サイズ、画面の長辺は40cm以上90cm以内 スクエアサイズ(正方形)は一辺が30cm以上50cm以内 組写真は1パネル(縦180cm×横90cm以内)

彫塑工芸 展示にふさわしいよう仕立てること

出品料 1点につき500円

美術協会年会費1,500円(初めて出品される方と3年以上出品されていない方は、入会金1,000円も一緒に必要)

※高校生と阿南工業高等専門学校の学生は無料で出品できます。

作品搬入 5月1日(金) 13:00～17:00
受付場所 夢ホール(文化会館)
【書道】1階視聴覚室
【そのほか】2階研修室

※この日以外の受付はできません。

出品申込 郵送で申込してください。(申込用のはがきは文化振興課窓口にあります)
締め切りは4月15日(水)必着です。
※締め切りを過ぎると目録に掲載することができません。

問い合わせ 文化振興課 ☎22-1798

邦楽への招待 Vol.25 藤本玲プロデュース 25周年記念「わがっき」未来志向

邦楽の伝統的な良さと、「和楽器バンド」のような現代的なロックテイストを融合させた、未来的かつ画期的なコラボレーションを行います。

日時 4月5日(日) 14:00開演(13:15開場)
場所 コスモホール(情報文化センター)

入場料 (全席自由・税込) 前売り一般2,500円、高校生以下1,000円(当日各500円増し)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット販売場所 情報文化センター、文化会館、徳島新聞社事業部、平惣(徳島店・川内店・小松島店・阿南センター店)、GETTIIS(別途手数料がかかります)

問い合わせ 情報文化センター ☎44-5000

徳島には何も無い？



私は、幼少から30歳を過ぎるまで、兵庫県で暮らしていた。通学も通勤も、電車で通っていた。

両親が阿南市出身で、9年前に徳島に移住した。

住んでみると、皆が「徳島には何も無いよ」と言う。確かに、汽車の本数も、店

も人も少ない。必然的に、マイカー通勤となる。おかげで随分と飲み会が減り、健康的になった。

徳島での私の仕事は、土産菓子の営業だ。その目線で、県内の観光地を巡ると、実際徳島には、景色も食も産業も誇れるものは多くある。営業マンとして申せば「何も無い」とはないから、もっとアピール



上中町 柴田倫太郎 さん

すればええんちゃう？」と思う。商談でも、他県の人には、わが町自慢に余念がない。しかしこの、徳島の、カラッと「何も無いんよ」と言ってしまう、ガツガツしていない、それでいてウェルカムな、おうような感じ。悪く言えば、卑屈とか、プライドが無いとか、表現できるが、住んでいると、気を遣わず、心地よくある。

先日、東京へ出張に行った。久々に満員電車に乗り、ひしめくビルと、またたく看板の隙間を、縫うように歩いた。そして阿波おどり空港に戻り、車に乗り、吉野川と眉山を眺め、帰路につきながら「ああ、徳島って何も無いな」と思った。空は青く澄んでいる。落ちてく。

徳島に住んで、もうすぐ10年目になる。

次は羽ノ浦町の森博美さんをお願いします。